



工事事故対策通信

Vol. 41

～架空線を切断する事故が頻発しています。～

令和5年2月発行

袋井土木発注工事 事故発生件数 令和4年度	事故項目	工事関係者負傷者	第三者(物損)	第三者(負傷)	工事事故合計	令和5年2月3日現在 ():令和3年度全体
	件数	3件(0)	4件(11)	0件(0)	7件(11)	

道路工事で2件の**架空線の切断事故**が立て続けに発生しました。

【1/16発生】

【1/20発生】※9戸で通信障害が発生



【事故概要】

施工範囲外でバックホウを移動させる際、旋回方向にあった障害物を避けようとアームを上げ旋回したところ、架空線に接触し切断に至った。

【事故の原因】

- 施工箇所から外れていたため、架空線の防護や注意喚起の表示などの**安全対策が無かった**。
- **監視員の配置が無かった**。

【事故の対策】

- 施工範囲に限らず、重機が**架空線の下を通過する可能性がある箇所**には、必ず旗や防護カバーなどの**注意喚起の表示**を行う。
- 移動時にも必ず**監視員を配置**する。
- **ハザードマップへの記載**やKY（危険予知）活動などを通じて、作業員への**周知徹底**を行う。



問合せ先
袋井土木事務所 企画検査課
TEL : 0538-42-3216
Mail : fukudo-
kikakukensa@pref.shizuoka.lg.jp